

三浦按針

綿岡煌雲

憶按針

綿岡煌雲

波瀾万丈起海難

按針過墳墓

一生九死吞辛酸

眠妻異邦岡

参与幕政碧眼士

花咲鳥禽唱

青山東方人生完

風伝父母郷

上平声十四寒韻

下平声七陽韻

三浦按針

綿岡煌雲

波瀾万丈

海難より起る

九死に

一生なるも辛酸を吞む

幕政に参与す

碧眼の士

東方に

青山あり人生完す

按針を憶う

綿岡煌雲

按針の墳墓を過ぐ

妻と眠る異邦の岡

花は咲き鳥禽は唱う

風よ伝えよ父母の郷へ